

令和6年度

試験名: 推薦入試

【人間学群 心理学類】

区 分	標準的な解答例又は出題意図
「小論文」問題	<p>1. 問題文の選定・出題理由</p> <p>問題文(英文)は、2023年にTime Magazineに掲載されたAndre Sóloによる“Why Being Sensitive Is a Strength”から抜粋・改変したものである。問題文では、近年注目されているHighly Sensitive Personが取り上げられており、高い感受性・敏感さを持つが故の強みについて、特に心理学を専門としない読者を想定し、平易に解説されている。一般的に、HSPに関する多くの記事・論文においては、感受性の高さ・敏感さは「弱さ」として扱われてきているが、本記事では、それらはむしろ「強み」であり、具体的にどのような点で「強み」として機能するのかが丁寧に説明されている。このような点で、心理学に関心を寄せる受験生にとっても内容的に有益な題材であり、英文の難易度も適切であると判断し、これを選定するに至った。</p> <p>問1は、下線部①を日本語に適切に訳すことができるかどうかを問う問題である。下線部①は問題文全体で述べられていることを端的に示す重要な箇所であり、感受性の高さ・敏感さは遺伝的なものであり、個人で止めることができるものではなく、むしろ健康的な特性・強力な資源であることを適切に訳出できるかを問う。</p> <p>問2は、感受性の高さ・敏感さの「強み」の一つである「創造性」がどのような点で有益であるのかを理解し、それらを日本語で適切にまとめられるかを問う問題である。</p> <p>問3は、下線部②にあたる「Boost Effect」について、内容を理解した上で、自分の意見を適切に述べるかどうかを問う問題である。本文では、「Boost Effect」について、実際の研究にも触れながら、同じ役立つことでも、敏感でない人々が受ける影響よりも敏感な人々のそれはより大きいことを説明している。この点を踏まえ、自分の経験や身近な例に基づき、適切に「Boost Effect」が生じる理由を論述できるかが問われる。</p> <p>2. 採点要領</p> <p>(1) 試験時間は2時間で、辞書の持ち込みは許されていない。</p> <p>(2) 問題は問1から問3までである。英文を題材として、文章の理解と理解した内容に関する自分の考えを論述する能力を問う問題である。</p> <p>(3) 各問題文、配点、採点基準、解答例は以下に示す通りである。</p> <p>問1 下線部①を日本語に訳しなさい。</p> <p>&lt;採点基準&gt;</p> <p>(1) 下線部①の英文を適切に訳出できていること。embrace(受け入れる), ought to(～すべき), serve as(～として「役立つ」「機能する」)について適切に理解されていることが求められる。</p> <p>&lt;解答例&gt;</p> <p>敏感さは遺伝的なものであり、消せるものではない。才能と結びついた特性であり、受け入れるべきものなのだ。実際、30年にわたる研究によれば、それは健全な特性であるだけでなく、強力な資産としても機能する。(99字)</p> <p>問2 本文を踏まえて、sensitive peopleの「創造性」について、150字以内で説明しなさい。</p> <p>&lt;採点基準&gt;</p> <p>(1) 創造性が、敏感な人々にとって最もよく知られた・有名な強みであることが記述されていること。</p>

- (2) 創造性が、芸術の領域だけではなく、革新にも関係していることが記述されていること。
- (3) 敏感な人々における問題を熟考する (turn problem over) 傾向について記述されていること。
- (4) 第6段落 (The most well-known…) と第7段落 (But creativity doesn't…) に記述されている内容を理解した上で、制限字数内で要約されていること。
- (5) 全体の完成度や適切性について。

<解答例>

創造性は、感受性の高い人々が有する最もよく知られた強みである。創造性の高さは芸術において役立つだけではなく、革新にもつながる。偉大な思想家や科学者の多くも敏感な人々であり、彼らは頭の中で問題を熟考するのに多くの時間とエネルギーを費やす傾向にあり、より多くの可能性と解決策を見つけることができる。(147字)

問3 下線部②の「Boost Effect」について説明し、「Boost Effect」がなぜ起こるのかについて、あなたのこれまでの体験や具体例を示しながら、600字以内で述べなさい。

<採点基準>

- (1) 本文の内容に基づいて、Boost Effect についての説明がなされており、これが生じる理由について、個人の考えが述べられていること。また、その考えは、自分の体験や身近な例を根拠としており、Boost Effect の説明において合理的な内容であること。
- (2) 本文の内容が理解されているか。
- (3) 解答者の意見が明確に述べられているか。
- (4) 文章はわかりやすく、論理的で明晰か。
- (5) 独創性 (ユニークさ) が認められるか。